

6人制ベースボール 近畿大会

6人制ベースボールは、9人の選手がそろわないチームの選手にも、試合を通じて野球の楽しさを知ってもらい、少年野球の裾野を広げることを目的としています。

6人制野球が徐々に認識され、各地域でローカル大会が行われるようになりました。

6人制野球が全国に広まり、低学年の野球の活性化に繋がればとの思いから、この6人制野球の発祥の地、大阪府阪南市で近畿大会を行うことになりました。

基本ルール 公認野球規則及び競技者必携に準ずる

- 特別ルール**
- (1) 外野守備を除く6人制のミニ野球 ランナーコーチは無しても構わない。
 - (2) 投手板より外野に 35mのホームランラインを引く
 - (3) 打球がホームランラインを直接超えればホームラン、ゴロで超えればツーベースとする。
 - (4) 野手の送球又は投手の牽制球がラインを超えれば、テイクワンとする。
 - (5) 5回戦60分試合とし、投球数制限は設けない。但し、投球数過多には注意して下さい。
 - (6) 4回 9点差が付いた場合はコールドゲームとする。
 - (7) レイガシーなどの複合バットの使用は禁止といたします。

